

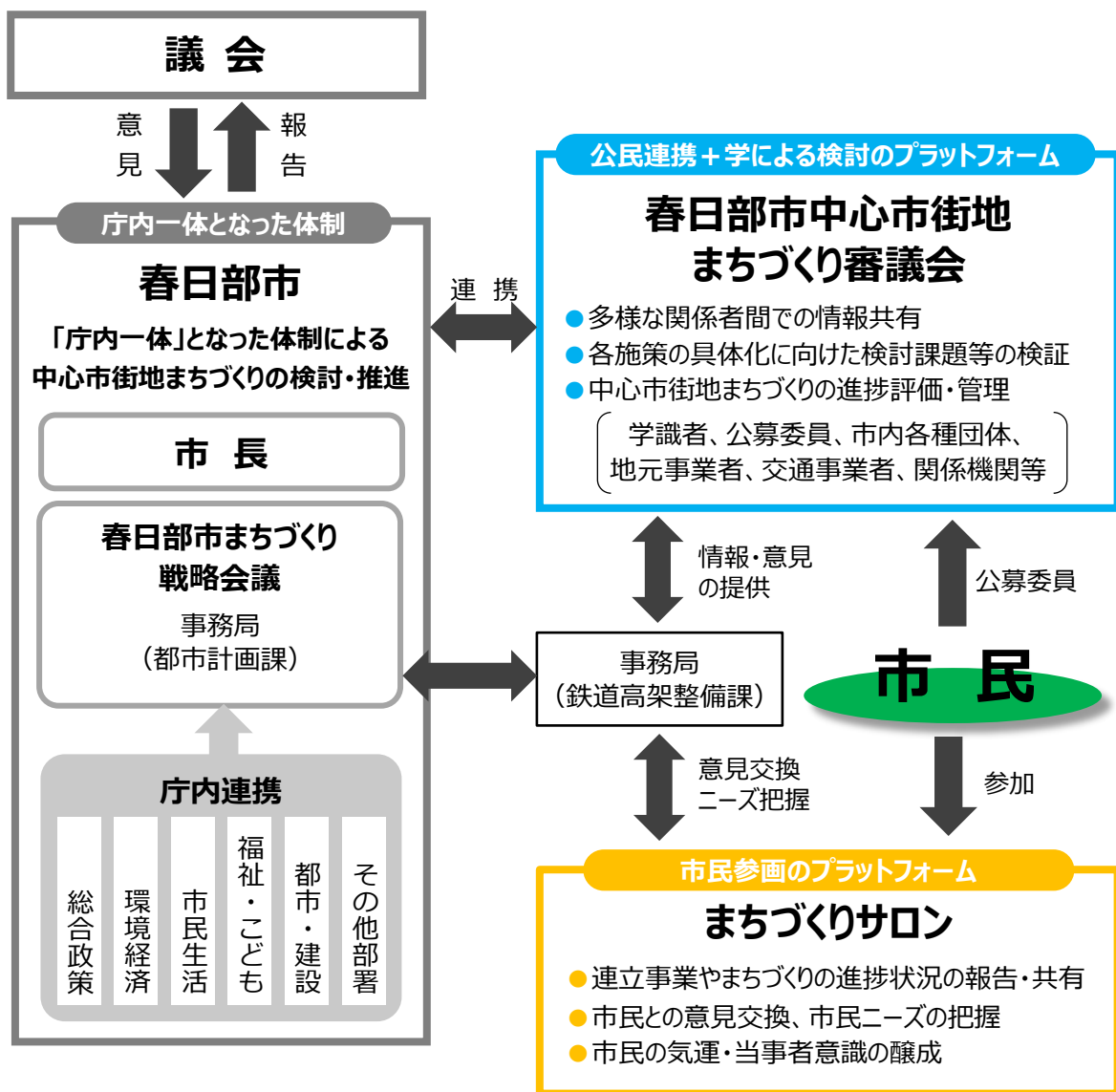
第5章

計画の推進・実現に向けて

1. 検討・推進体制

- 本計画は、今後の中心市街地まちづくりの基本的な方針を示すものであり、4つの戦略に位置付けた各取組の具体化・実現に向けた検討を進めていきます。
- そのため、引き続き、「春日部市中心市街地まちづくり審議会」(以下、審議会)を検討のプラットフォームとし、学識経験者など専門家のアドバイスを得つつ、幅広い関係者や関係機関が継続的に参画した体制のもと検討を進めます。また、審議会を通じて、各施策の具体化に向けた検討課題等の検証や、計画の進捗評価・管理を行い、個別施策間に齟齬が生じないように相互調整を図ります。
- 施策の検討・具体化の過程においては、「まちづくりサロン」を通じた市民意見やニーズの把握などを継続して行うものとします。

■ 図64 | 中心市街地まちづくりの検討・推進体制



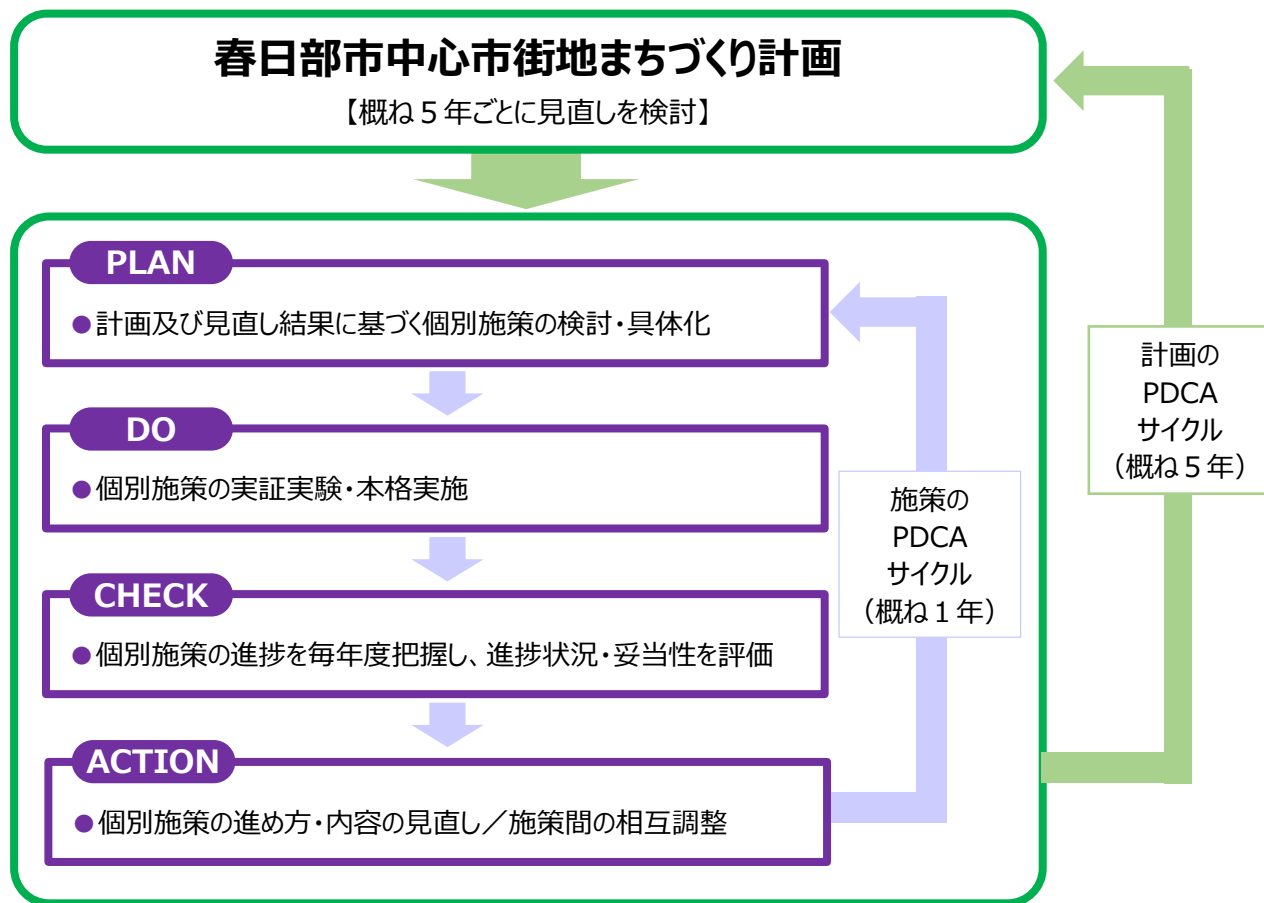
2. 公民連携＋学によるまちづくりの進め方

- 以下に示す各主体の役割や、次頁に示す各施策のロードマップ及び役割分担をもとに、「公民連携＋学」が一体となってまちづくりを進めていきます。
- ロードマップを基に、春日部市中心市街地まちづくり審議会にて、概ね1年毎に個別施策の実施・進捗状況について評価を行い、個別施策の進捗状況や妥当性等を検証します。その結果を踏まえ、個別施策の内容の見直し、充実や強化等について検討を行います。
- また、概ね5年毎に計画の中間評価を行い、必要に応じて計画全体の見直しを検討します。

■ 図65 | 各主体の役割

【公】 行政	○春日部市中心市街地まちづくり審議会の事務局運営 ○計画全体の進行管理、事業推進、取組の後押し（地元のまちづくり活動の支援等）
【民】 市民	○まちづくりに対して関心を持ち、主体的に参画 ○まちづくりの一翼を担う意識を持ち、中心市街地の価値を高める取組を推進
【学】 大学等	○まちづくりへの参画、研究成果の還元や専門分野での技術支援 ○学生の参画による将来のまちづくりの担い手へと繋げるきっかけづくり

■ 図66 | 計画及び個別施策の評価・見直しに係るPDCAサイクルのイメージ



■ 図67 | 各施策のロードマップ及び役割分担一覧

計画の中間評価

連立事業の完了

戦略	施策	取組方針	各施策のロードマップ [※]			関係者	
			短期（～概ね5年後）	中期（概ね5～10年後）	長期	公民学	調整機関
戦略1	1-1 「人主役」の交通環境整備	①連立事業と一体となった新たな道路整備	環状道路の整備推進／未着手路線の事業化		環状道路供用開始	春日部市、埼玉県	
		②環状道路を活用した歩行者優先のエリア形成	一般車両の進入抑制検討／駐車場の適正配置検討	市民啓発事業／関係機関協議		春日部市、沿道市民、公共交通事業者	
	1-2 まちを巡る歩行者動線の形成	①高齢者・障がい者にやさしい道路整備	道路や施設のバリアフリー化を推進			春日部市、施設管理者	交通管理者
		②東西が一体となる高架下歩行者通路の確保	高架下の歩行者動線の検討／関係機関協議	高架下計画に反映	歩行者通路供用開始	春日部市、鉄道事業者	埼玉県
	1-3 まちの顔となるシンボル軸の形成	①緑豊かな潤いのあるシンボル空間の創出	西口駅前通りの景観検討、地元協議	西口駅前通りの再整備		春日部市、沿道市民、商店街	交通管理者
			新本庁舎、市役所通りの整備	（新）中央町第1公園の整備		春日部市	
			古利根右岸線を活用した観光振興			観光協会、商店街、沿道市民、春日部市	交通管理者
		②沿道施設と一体となったにぎわい空間の創出	西口駅前通りの道路空間活用／社会実験	暫定利用から日常利用に移行		沿道市民、商店街、春日部市	交通管理者
	1-4 多様な交通・回遊手段の確保	①次世代モビリティの導入検討	東西をつなぐ公共交通の検討	交通需要や運営形態の調査研究	公共交通の運行開始	春日部市、公共交通事業者、鉄道事業者	交通管理者
		②自転車駐車場の確保	工事期間中の自転車駐車場確保	自転車駐車場の検討・整備	自転車駐車場の運営開始	春日部市、自転車駐車場運営事業者、市民	
戦略2	2-1 人が集い・にぎわう駅前空間整備（東西駅前広場の再整備）	①居心地がよく快適に滞在できる広場空間の創出	市民意見の収集／広場計画の調整・具体化	広場空間の整備	駅前広場供用開始	春日部市、公共交通事業者、市民、鉄道事業者	交通管理者
		②公共交通の結節機能の向上	高速バスターミナルの導入検討／関係者協議	駅前ロータリーの再整備		春日部市、公共交通事業者	交通管理者
	2-2 巡る楽しみを高めるまちづくり	①公民連携によるにぎわいのあるストリートづくり	道路空間の利活用／イベント・社会実験 ※対象候補路線：イトーヨーカドー春日部店とラガーデン春日部を結ぶ通り・ブロンズ通り・古利根右岸線	暫定利用から日常利用に移行		商店街等、沿道市民、春日部市	交通管理者
	2-3 拠点性を高めるまちづくり	①中央一丁目地区市街地再開発事業の推進	都市計画決定に向けた計画策定	再開発事業の推進		再開発組合、春日部市、商店街等	埼玉県
		②旧商工振興センター跡地活用の推進	懇談会の開催・施設計画の具体化	跡地活用の推進		春日部市、民間事業者、商店街等	
	2-4 高架下空間を活用したまちづくり	①高架下空間の利活用検討	事例研究、市民アンケート／高架下空間の利活用検討	高架下利用計画策定	高架下施設整備・供用開始	春日部市、鉄道事業者、市民	埼玉県
戦略3	3-1 リノベーションまちづくりの推進	①リノベーションまちづくりの推進	勉強会・講演会／実践型ワークショップ	市全域に拡大		市民、大学、商店街、春日部市、	
			【関連施策】NEXT 商店街プロジェクト／空き家リノベーション助成制度／かすかベンチャー応援補助金との連携			市民、商店街、春日部市	
	3-2 歴史・文化資源の活用・保全や観光振興の推進	①歴史・文化資源の保全・活用や観光振興の推進	歴史・文化資源の保全活用／観光振興の推進			春日部市、観光協会、商店街	
戦略4	4-1 交通環境の変化に対応したまちづくり	①歩行者の安全に配慮した交通環境の整備	住環境整備ゾーンの安全対策検討	側道等の設計・整備	側道等の供用開始	春日部市、市民、沿道小中学校PTA、鉄道事業者	
	4-2 災害に強いまちづくりの推進	①防災機能を備えた駅前広場の整備	防災機能の検討／防災拠点との連携	駅前広場計画に反映	地域防災計画の更新	春日部市、鉄道事業者	
		②避難経路等のバリアフリー化	道路や施設のバリアフリー化を推進			春日部市、施設管理者	

※ロードマップは現段階での想定であり、今後の連立事業や関連都市計画事業の進捗状況や関係協議等により変更になる可能性があります。

第1章

第2章

第3章

第4章

第5章

その他

参考資料